

■ アラジン沿革

2001年	8月	港区芝公園にある日本女子会館で市民福祉団体全国協議会の一角に準備事務局を置く。
	10月	朝日新聞に「ケアする人のケア」の記事が掲載され、多くの反響がある。
	11月	活動志願者 15 名により正式に「介護者サポートネットワークセンター・アラジン」を立ち上げる。コムケア活動支援センターの助成金（住友財団）より、初の活動資金を得る。
2002年	5月	「第1期メンタルセラピーフレンド講座」（ケアフレンド）開講。100名からの応募があり、54名受講。以後、毎年、介護者をサポートする人材を養成している。
	7月	六本木みなとNPOハウス内に独立事務所を置く。
	9月	NPOハウス事務所内にて初の「介護者サロン：まほうのじゅうたんサロン」を開催。
2003年	4月	「NPO介護保険マネージャー科」講習を雇用・能力開発東京センターより受託し、企画・運営を担う。
	5月	介護者の会リーダーによる情報交換会「介護者の会ネットワーク会議」を開催。以後定期的に開催している。
	9月	「特定非営利活動法人 介護者サポートネットワークセンター・アラジン」設立総会開催。 介護者のための相談電話「心のオアシス」聴き手ボランティア第1回研修開催。以後毎年開催。
	10月	介護者のための相談電話「心のオアシス」設置。 港区より「介護者ほっとステーション事業」受託。
2004年	2月	特定非営利活動法人としての認証を受ける。
	5月	第1回通常総会開催。「介護者フォーラム～介護家族をサポートする地域システムを考える～」開催。
	9月	「介護者を地域でケアするシステムの研究事業」開始。「介護者アンケート」を実施し、報告書にまとめる。
	10月	「介護者のためのパソコン教室」開催。
2005年	4月	杉並区内に荻窪事務所を構える。 港区より「高齢者虐待防止相談事業」を受託。職員の研修と週1回の電話相談窓口を設置する。以後3年継続。
	5月	「介護者フォーラム～介護者の会の地域役割を見直そう～」を開催。
	9月	杉並区内において行政・在宅介護支援センターとの協働により「介護者の会」づくりを始める。同時に介護者サポーター養成講座を実施する。以後3年継続。
	11月	第1回「市民発！介護なんでも文化祭」開催。以後毎年開催。 「介護者支援活動立ち上げインストラクター養成講座」開催。
	12月	杉並区において「地域資源マップ」作成事業を受託。以後5年継続。
2006年	4月	公募を経て、杉並区高円寺「ゆうゆう馬橋館（旧敬老会館）の運営と協働事業」の受託が始まる。以後9年継続。
	5月	講演会「宅老所の実践から小規模多機能に向けて」開催。
	7月	「介護者フォーラム～今地域にのぞまれる家族支援とは～」開催。
	9月	「介護者サポーター養成講座」「専門講座」を開催。介護者を多面的に支援できる人材を養成する。
	12月	杉並区において「地域資源マップ」作成事業を受託。以後5年継続。
2007年	4月	事務所を新宿に移転する。
	7月	「介護者フォーラム～日本版介護者支援策を考える 海外の介護者支援から学ぶ～」を開催。 全国規模の「介護保険改定の影響調査」における家族調査を担当する。
	11月	港区「高齢者セーフティネットワーク構築事業」受託。高齢者の孤独死防止対策

		のため、地域交流の場の開催。以後3年継続。	
2008年	4月	港区「高齢者虐待防止・養護者支援事業」受託。「介護者の会立ち上げ&サポーター養成講座」を実施する。以後2年継続。	
	6月	杉並区高円寺・阿佐ヶ谷地域にて地域に関わる方々の「地域のつどい」を始める。以後定期的に開催。	
	7月	「介護者フォーラム～介護と仕事は両立できるか 働き続けるための企業の支援とは～」を開催。	
2009年	2月	横浜にて「介護者のための外出支援事業」を開始。	
	3月	実母を介護している娘さんの会「娘サロン」を始める。以後定期的に開催。	
	4月	公募を経て、杉並区阿佐ヶ谷「ゆうゆう阿佐谷館（旧敬老会館）の運営と協働事業」の受託が始まる。以後3年継続。	
		新宿区「ほっと安心地域ひろば事業」を新宿区と協働事業で開始。戸山団地にて高齢者の交流の場の開催と、運営ボランティアの養成。以後6年継続。	
		練馬区「認知症介護家族支援事業」受託。「介護者の会立ち上げ&サポーター養成講座」を実施する。以後6年継続。	
		目黒区「認知症サポーター養成事業」受託。サポーターが自主グループとなり、支援活動を始める。以後6年継続。	
5月	講演会「家族介護者を支援するということ～その政策的意味と課題～」を開催。		
2010年	3月	千代田区社協「介護者サロン立ち上げ支援事業」受託。サロンの立ち上げとボランティアの養成講座を実施する。	
	5月	講演会「介護保険10年 介護者は救われたのか ～小規模多機能型居宅介護からみた介護ファミリーの実情～」を開催。	
	6月	ケアラー連盟発足。厚生労働省の補助金を受け、全国で「ケアラー実態調査」を実施する。	
	7月	実母を介護している息子さんの会「息子サロン」を始める。以後定期的に開催。	
	8月	新宿区内で事務所を移転する。	
	9月	港区麻布地区にて「高齢者セーフティネットワーク構築事業」受託。高齢者の交流の場の開催。以後5年継続。	
	10月	目黒区にて「介護者の会立ち上げ&介護者支援ボランティア養成講座」を実施する。以後2年継続。	
	11月	全国介護者支援ネット第1回情報交換会実施。以後定期的に開催。	
	2011年	2月	杉並区阿佐ヶ谷地域にて「阿佐ヶ谷コミュニティカフェ」オープン。高齢者や介護者が食事をしながら集える場を開催する。
		3月	講演会「介護うつとは・・・うつの人への対応」開催。
4月		被災地支援活動を開始。	
5月		講演会「終末期ケアと家族への心の対応」開催。	
10月		講演会「家族を看取ること・その後のケア」開催。	
12月		10周年のつどい開催。	
2012年	4月	杉並区阿佐ヶ谷に「ケアラーズカフェ&ダイニングアラジン」をオープン。ケアラーのための居場所となる。各種講座やカフェの立ち上げ講座も開催。	
	5月	介護者フォーラム「介護者が地域につながるために～それぞれが今できること～」を開催。	
	11月	ケアラー連盟より受託で「多様な介護者を地域で支援するツールの検証および人材養成プログラムの開発等モデル実践に関する調査研究事業」を杉並区で実施。	
	12月	豊島区にて「介護者の会立ち上げ&介護者サポーター養成講座」受託。以後3年継続。	
	12月	府中市にて「介護者の会立ち上げ&介護者サポーター養成講座」受託。以後2年継続。	
2013年	5月	新宿区にて「認知症介護者の会の立ち上げと介護者応援ボランティア養成講座」	

		受託。以後2年継続
	6月	介護者フォーラム「オランダの認知症カフェから学ぶ」を開催。
	7月	講演会「ドラッカーと介護者支援」を開催。
	10月	介護者支援活動を志す人のための支援者養成講座開催。
2014年	4月	港区より「医療機関連携型認知症介護者支援事業（みんなとオレンジカフェ事業）受託。
	6月	「全国介護者支援団体連合会」発足
	6月	介護者フォーラム「仕事も人生もあきらめない！介護環境づくりのために～介護と仕事の両立を企業・地域社会がどう支援する～」を開催
	9月	狛江市より「介護者の会立ち上げと介護者応援ボランティア養成講座」受託。
	11月	東京都補助金にて「30代、40代のシングルケアラーの夢と人生を描くプロジェクト」開始。